

報道関係者各位

沖縄本島内の乗合バス路線「那覇市内均一制運賃等」の改定について



沖縄県豊見城市翁長811

那覇市泉崎1-20-1

代表取締役 小川 吾吉

日頃より弊社路線バスをご利用頂き、誠にありがとうございます。

那覇バス(株)は、令和7年11月5日付 一般乗合旅客自動車運送事業の運賃変更届出書を、並びに(株)琉球バス交通は、令和7年11月10日付 一般乗合旅客自動車運送事業の運賃の上限(変更)認可申請書を内閣府沖縄総合事務局長宛に提出し、本日付で認可を受けました。

今後、乗務員の確保や設備投資など、安定的かつ持続可能な旅客輸送サービスをご提供するため「那覇市内均一制運賃等」の改定による収支改善が必要と判断し、下記のとおり実施するものでございます。

併せて、子育て世代の家計費負担に配慮し、定期旅客運賃(通学)の割引率については、琉球バス交通、那覇バス共に現行「5割引き」を「5割3分6厘」に引き上げました。

日頃よりご利用のお客様におかれましては、何卒事情をご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 運賃改定実施日

令和8年4月1日から

2. 対象路線

一般乗合バス全路線のうち「那覇市内均一制運賃」が適用となる路線及び「運賃調整を行う区間(那覇バスは「別紙1」、琉球バス交通は「別紙2」)」をご参照下さい。

3. 改定後の実施運賃

(1) 運賃比較表

那覇バス(株) ①(算定基礎50回)

項 目		現行運賃	②実施運賃
市外線	初乗り運賃	¥ 190	¥ 190
市内線	市内均一	¥ 260	¥ 280
定期旅客 (通勤)	1 か月	¥ 9,100	¥ 9,800
	3 か月	¥ 25,940	¥ 27,930
③定期旅客 (通学)	1 か月	¥ 6,500	¥ 6,500
	3 か月	¥ 18,530	¥ 18,530

① 算定基礎50回とは、一ヶ月間の算定乗車回数です。

② 表中「実施運賃」とは、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客様から収受する運賃額です。

③ 表中「定期旅客運賃(通学)」は、子育て世代の家計費負担を考慮して、現行の5割引を5割3分6厘に引き上げ、現行運賃据え置きとしました。

④ 市外線の一部(運賃調整区間)を除き、定期旅客運賃(通勤)の実施運賃に変更はございません。運賃調整区間は「別紙1」をご参照下さい。

(株)琉球バス交通 ① (算定基礎60回)

項 目		現行運賃	②実施運賃
市外線	初乗り運賃	¥ 190	¥ 190
市内線	市内均一	¥ 260	¥ 280
定期旅客 (通勤)	1 か月	¥ 10,920	¥ 11,760
	3 か月	¥ 31,120	¥ 33,520
③定期旅客 (通学)	1 か月	¥ 7,800	¥ 7,800
	3 か月	¥ 22,230	¥ 22,230

① 算定基礎60回とは、一ヶ月間の算定乗車回数です。

② 表中「実施運賃」とは、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客様から収受する運賃額です。

③ 表中「定期旅客運賃 (通学)」は、子育て世代の家計費負担を考慮して、現行の5割引を5割3分6厘に引き上げ、現行運賃据え置きとしました。

④ 市外線の一部(運賃調整区間)を除き、定期旅客運賃(通勤)の実施運賃に変更はございません。運賃調整区間は「別紙2」をご参照下さい。

(2) 那覇バス 系統番号10番(牧志新都心線)の100円区間を200円に改定します。

琉球バス交通 系統番号99番(天久新都心線)の150円区間を280円に改定します。

(3) 新運賃のご案内につきましては、令和8年4月1日から 弊社 那覇バス・琉球バス交通 バスロケーションシステムにて検索可能です。

URL <http://www.daiichibus.jp/map/>

4. 定期券のお取扱について

(1) 販売について

令和8年3月31日(火)の窓口営業時間までに販売する定期券は、現行運賃にて販売し、その使用期限までにご利用頂けます。定期券の販売はご利用開始日の14日前からとなります。

(2) 払い戻しについて

旅客の都合による運賃及び料金の払戻しにつきましては、弊社運送約款第26条に準じてお取り扱い致します。詳しくは弊社 経理課へ問い合わせ下さい。

5. 回数券のお取扱について

(1) 現在お持ちの回数券について

旧運賃額でご購入頂いた回数券については、令和8年4月1日からご乗車区間に対する不足額(現金又はOKICA対応)を加算してご利用頂けます。

(2) 払い戻しについて

旅客の都合による運賃及び料金の払戻しにつきましては、弊社運送約款第26条に準じてお取り扱い致します。詳しくは弊社 経理課へ問い合わせ下さい。

6. その他

那覇バス、琉球バス交通では、新紙幣対応運賃箱への改良や、キャッシュレス決済機器の導入等ご利用されるお客様の利便性の向上に取り組んでおります。また、社会的課題であります、脱炭素化や労働力不足の問題にあっては、EVバスの導入や自動運転バスの実証事業への参画等、社会貢献にも積極的に取り組んで参ります。

7. お問い合わせ先等

那覇バス(株) (株)琉球バス交通

経理課・業務課 電話番号：098-851-4516 (平日 9:00~17:00)

以 上